

愛媛県の地震

2025 年 9 月

目次

- 1. 愛媛県周辺の震央分布図1
- 2. 地震概況1
- 3. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震.....2
- 4. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図.....2
- 5. 地震一口メモ 「異常震域」について.....3～4

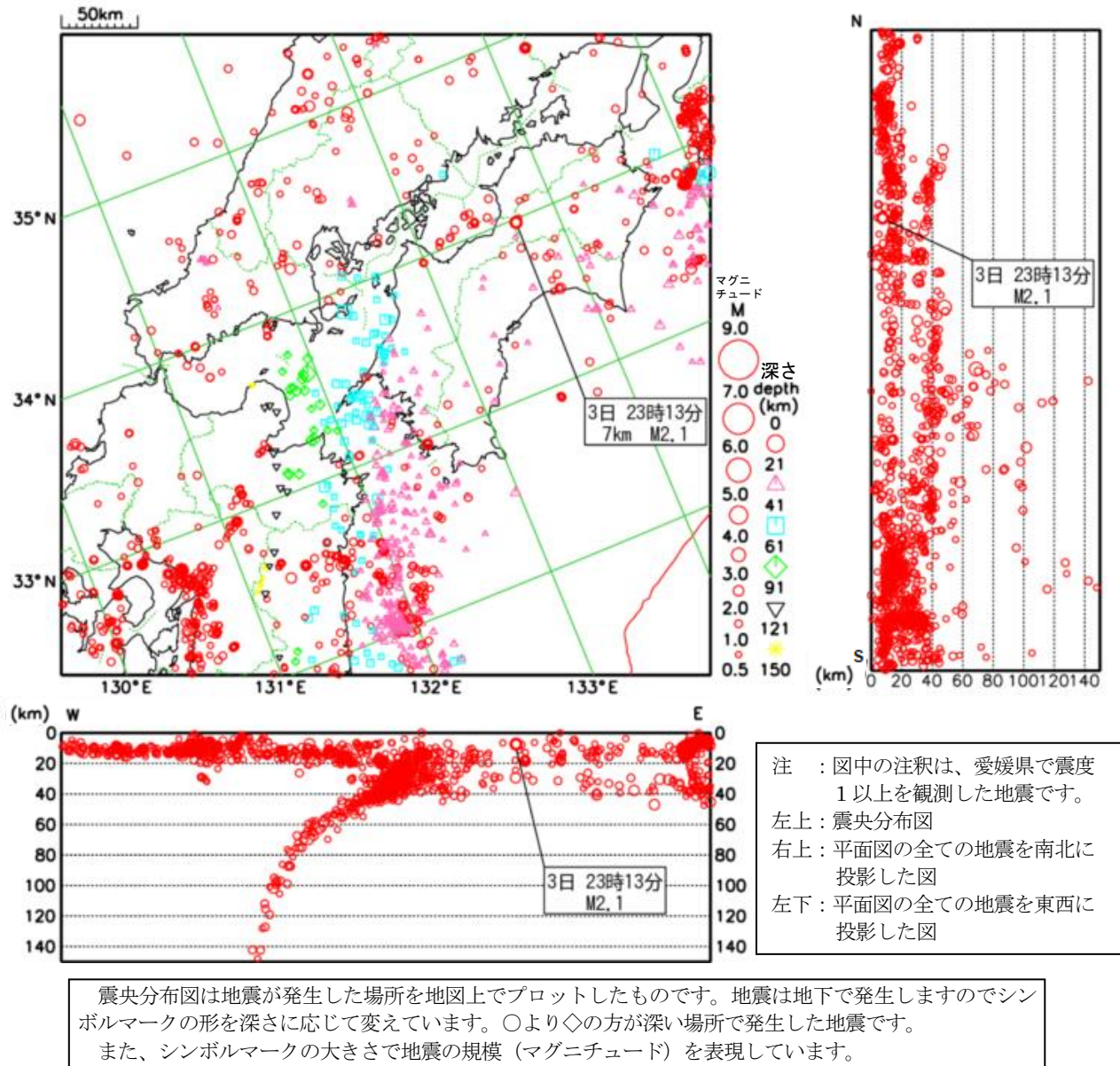
本資料に記載した震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は、暫定値です。これらは、後日、再調査のうえ修正することがあります。

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松山地方気象台

1. 愛媛県周辺の震央分布図 [2025 年 9 月 1 日～9 月 30 日]



2. 地震概況

2025 年 9 月に、上図の震央分布図内の領域で決定した地震のうち M2.0 以上の地震の回数は 76 回（先月は 93 回）、愛媛県内で震度 1 以上を観測した地震は 1 回（先月は 4 回）でした。

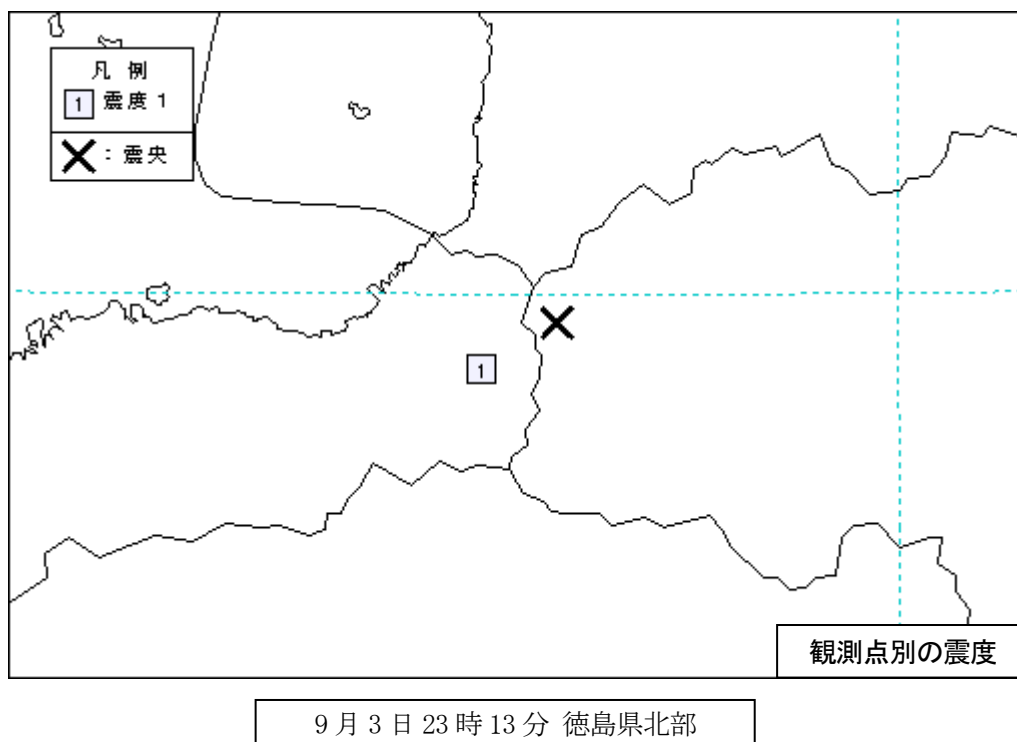
3 日 23 時 13 分 徳島県北部の地震（深さ 7km、M2.1）により、愛媛県四国中央市で震度 1 を観測しました。

3. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震

震源時（日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード	最大震度
愛媛県内各地の震度						
2025 年 09 月 03 日 23 時 13 分	徳島県北部	33° 58.7' N	133° 42.3' E	7km	M2.1	1
----- 地点震度 -----						
愛媛県 震度 1：四国中央市新宮町＊						

注：＊印は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

4. 愛媛県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図



5. 地震一口メモ

「異常震域」について

震源が非常に深い場合、震源の真上ではほとんど揺れないのに、震源から遠くはなれた場所で揺れを感じることがあります。この現象は、「異常震域」という名称で知られています。原因は、地球内部の岩盤の性質の違いによるものです。

プレートがぶつかり合うようなところでは、陸のプレートの地下深くまで海洋プレートが潜り込んで（沈み込んで）います。通常、地震波は震源から遠くになるほど減衰するものですが、この海洋プレートは地震波をあまり減衰せずに伝えやすい性質を持っています。このため、沈み込んだ海洋プレートのかかなり深い場所で地震が発生する深発地震（深さ 100 km 程度より深い場所で発生する地震）では、真上には地震波があまり伝わらないにもかかわらず、海洋プレートでは地震波はあまり減衰せずに遠くの場所まで伝わります（図 1）。

その結果、震源直上の地表での揺れ（震度）が小さくとも、震源から遠く離れた場所で震度が大きくなる場合があります（図 2）。

また、「異常震域」の中には、全国の都道府県において震度 1 以上を観測したような事例もあります（図 3）。これは、地震の規模が M8.1 ととても大きかったため、「異常震域」では本来地震波が減衰する地域でも減衰しきらず、震度 1 以上の揺れを全国的に観測した珍しい事例です。

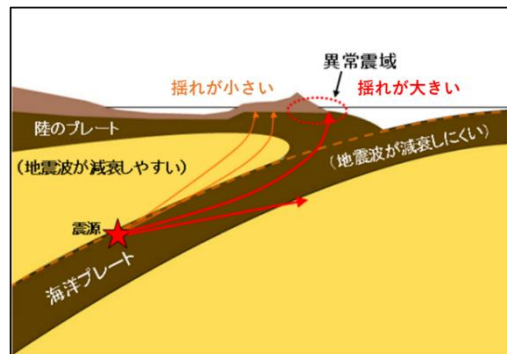


図 1 深発地震と異常震域模式図（断面図）

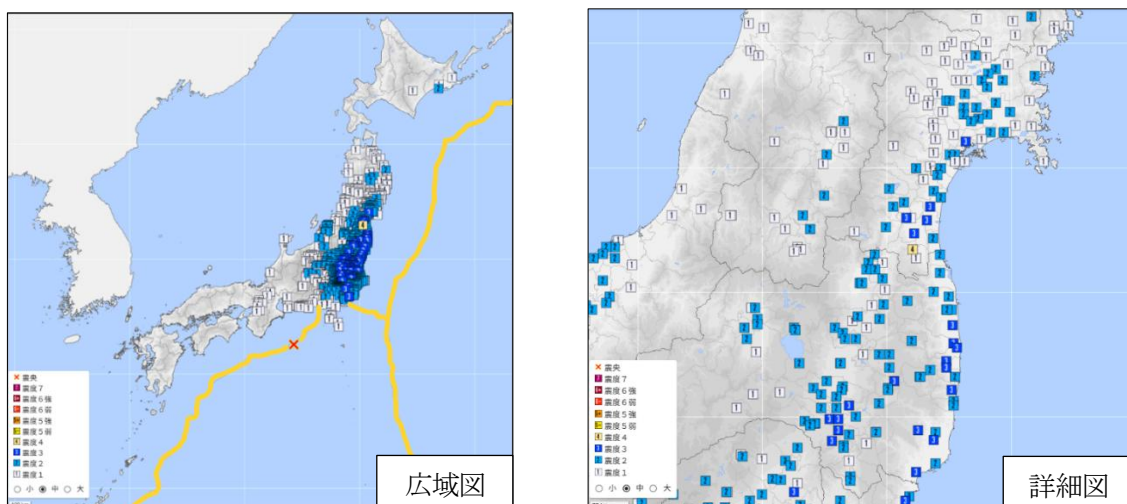


図 2 異常震域が発生した過去の地震の震度分布図の例
(震度データベース検索の震度分布図を加工：黄色線は海溝軸)

2019 年 7 月 28 日 03 時 31 分
三重県南東沖の地震（深さ 393km、M6.6）

図 2 三重県南東沖の地震の概況

三重県南東沖の地震により、宮城県で震度 4 を観測したほか、北海道・東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度 3～1 を観測しました。

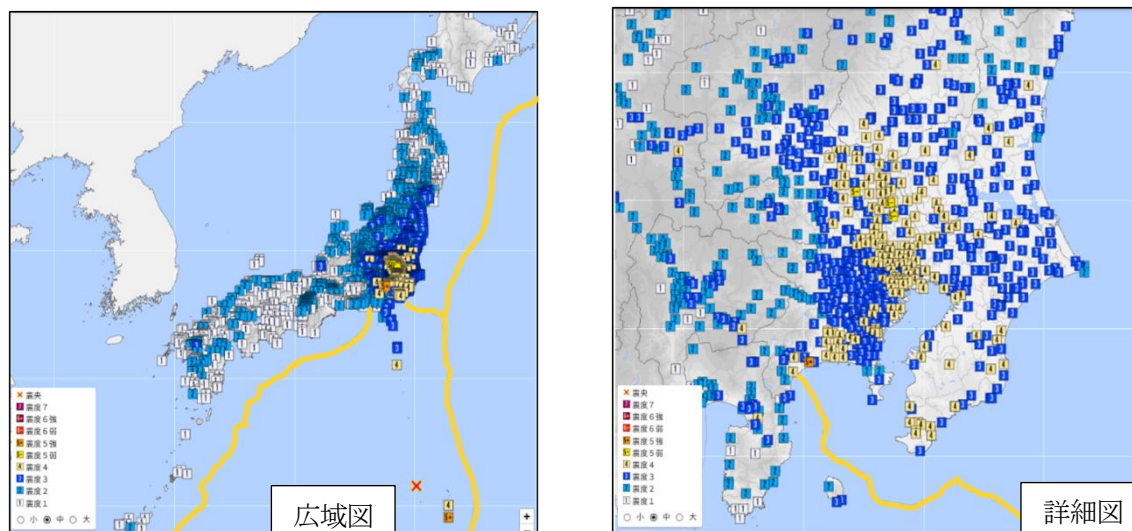


図3 全国の都道府県で震度を観測した地震になった地震の震度分布図
(震度データベース検索の震度分布図を加工：黄色線は海溝軸)

2015年5月30日20時23分
小笠原諸島西方沖の地震（深さ682km、M8.1）

図3 小笠原諸島西方沖の地震の概況

小笠原諸島西方沖の地震により、東京都（小笠原村）・神奈川県で震度5強を観測したほか、北海道・東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国・四国・九州・沖縄地方にかけて震度5弱～1を観測しました。愛媛県内では、今治市・八幡浜市・伊方町で震度2、伊予市・宇和島市で震度1を観測しました。

※震度分布図は気象庁の「震度データベース検索」にて検索したものを使用しています。

(気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/>)

※震度分布図の地図に国土交通省国土数値情報のデータを使用しています。